

昭和 49 年 4 月 中座  
主な配役

昼の部

「南紀音頭」

地元の人(日暮郷子・相沢伸江・平井一子・島野由女子・山崎章也) 旅行者(御園恵美子・紫光代・新井かよ子・太田克巳・夏厚史) 湯治客(林千恵・木村秀子・摩耶のぼる) 赤光タクシーの運転手池下(守田秀郎) 新婚の夫坂崎英夫(喜多康樹) その妻富子(藤枝美紀子) 湯治客一(丹波八郎) 同二(藤咲三太郎) 紅椿荘の女将春枝(石河薫) 吉川安次郎(小島秀哉) 松村以蔵(金乃成樹) 芸妓歌数(大津十詩子) 湯治客 A(国富論) 同 B(中尾徳) 同 C(尾形桃太郎) 安次郎の娘美沙(岡田歌津子) その友達五郎(八木五文楽) 同範夫(藤木登) 同繁利(北野治司) 中年の旅行客良夫(岩田正) その連れ高代(御陵多栄子) 赤光タクシー社長中村喜太郎(伴心平) 歌数の弟浩(中川雅夫) 紅椿荘の仲居高子(曾我廼家鶴蝶) その他、踊りの人多ぜい

「夢と風船とを抱く男」

色の広告社高橋(花和幸助) 職人吉沢(小島慶四郎) 同小松(金乃成樹) 高橋の女房みどり(酒井光子) 町内の人伊藤(沢田光生) 同小林(榎宏樹) 高橋の妹三代子(月城小夜子) その夫間(中川雅夫) 職人野呂太一(藤山寛美) 注文主木内(長谷川稔) 催促に来た人山口(三井康弘) 野呂の妻志津子(大津十詩子) 仲人道村(石河薫) 女中いち(大路美也子) 同にの(御陵多栄子) 同さん(紫光代) 絵のような美人絹(四条栄美) 大礼服の男大山(東光男) ヒゲの紳士井為(八木五文楽) 志津子の兄由太郎(小島秀哉) 使用人A(喜多康樹) 同B(北野治司) 同C(藤咲三太郎) 救急医森(国富論) 看護婦富田(藤枝美紀子)

「紙人情油地獄」

錦絵売り佐助(沢田光生) 町の娘(島野由女子・林千恵・木村秀子・相沢伸江・平井一子・新井かよ子) 油屋の仲居おえん(佐久良国子) 同おしん(摩耶のぼる) 同若い衆三吉(北野治司) 同与助(藤咲三太郎) 仲間可内(太田克巳) 遊女八重垣(藤枝美紀子) 同玉里(大路美也子) 同美雪(日暮郷子) 同袖菊(紫光代) 武士小栗伊賀之助(小島慶四郎) 油屋女将おりう(勝浦千浪) 浪人はナフサ咲十郎(藤山寛美) かつぎの油売六助(千葉蝶三朗) 油屋下女おまん(月城小夜子) 咲十郎の妻国枝(曾我廼家鶴蝶) 侠客お宮の四郎蔵(伴心平) 子分市松(岩田正) 同仙吉(尾形桃太郎) 同仁助(榎宏樹)

同万太(国富論) 遊女白雪(四条栄美) 長屋の住人新吉(金乃成樹) 同甚助(東光男) 同為吉(丹波八郎) 同一(藤木登) 同二(中尾徳) 同三(夏厚史) 新吉の女房おちか(滝見すが子) 同娘おあき(岡田歌津子) 問屋の番頭駒吉(長谷川稔) 家主平助(花和幸助) 若党滝沢(守田秀郎) 国枝の母妙(酒井光子) 供の女中おつゆ(御園恵美子) 油問屋油菱の者常吉(三井康弘)

## 夜の部

### 「女房の連れ子」

コック政夫(槇宏樹) コック見習い幸吉(北野治司) アベックの男(藤木登) 同女(相沢伸江) 酒屋の店員吉太郎(尾形桃太郎) コック長矢沢(喜多康樹) 久太郎の娘正子(四条栄美) 正子の恋人大原一郎(中川雅夫) ブロンテの主人大川久太郎(花和幸助) その弟由三(八木五文楽) ブロンテの客井上(守田秀郎) 同西田(東光男) 同佐東(沢田光生) 同川口(三井康弘) 同木村(岩田正) ウェイトレス英子(月城小夜子) 同美子(御園恵美子) 中年の婦人あや子(佐久良国子) 見合の婦人橋爪琴江(大路美也子) 鶴亀会館の巫女甲(岡田歌津子) 老いた花婿大島(長谷川稔) 老いた花嫁常子(石河薫) 鶴亀会館の巫女乙(日暮郷子) 見合の婦人山崎章也澄子(滝見すが子) 琴江の子春子(平井一子) 宣教師ピックリ(中尾徳)

### 「浪花水滸伝」

花見の人(御園恵美子・島野由女子・摩耶のぼる・木村秀子・林千恵・相沢伸江・新井かよ子・山崎章也・藤咲三太郎・夏厚史) 関東煮や兼松(東光男) 花見の若御寮さん(御陵多栄子) その女中(岡田歌津子) 男市公(尾形桃太郎) 同三公(沢田光生) お店者風金助(中川雅夫) 横浜から来た旦那高久七(伴心平) かつぎの布売林中吉(藤山寛美) 老婆お弥江(千葉蝶三朗) その孫お花(平井一子) 高の手代万吉(喜多康樹) 中吉の仲間安六(小島慶四郎) 同平太(八木五文楽) 中吉の女房お米(曾我廼家鶴蝶) 同妹おみつ(大津十詩子) 家守作三(花和幸助) 近所の男平助(三井康弘) その女房おかん(佐久良国子) 巡邏松本(小島秀哉) しらせの男安(丹波八郎) 船を見に来た男矢八(金乃成樹) 同一(北野治司) 同二(藤木登) 同三(太田克巳) 同四(中尾徳) 同女甲(紫光代) 同乙(日暮郷子) 巡邏井上(岩田正) 同村田(国富論)

## 「さくら吹雪百萬両」

旅の男新助(八木五文楽) 同弥八(喜多康樹) 村の娘(島野由女子・林千恵・平井一子・新井かよ子) 旅の男(夏厚史・山崎章也) 村の娘おやえ(大路美也子) 同おとき(御陵多栄子) 茶店の娘おきみ(藤枝美紀子) 女役者市川九女八(勝浦千浪) 弟子九女若(紫光代) 同京也(御園恵美子) 番頭国造(長谷川稔) 茶店の亭主作造(千葉蝶三朗) 半次郎の女房お戈(大津十詩子) 京紅家の裏方伊助(槇宏樹) 同太吉(国富論) 同松造(丹波八郎) 茶店の小女お安(岡田歌津子) 同板場留吉(藤木登) 狂言方半次郎(藤山寛美) 太夫元佐兵衛(伴心平) その女房おとく(石河薫) 庄屋五兵衛(東光男) 庄屋の下男竹松(尾形桃太郎) 善右衛門宅下男辰吉(小島慶四郎) 百姓治良作(沢田光生) 同又八(岩田正) 同長吉(藤咲三太郎) 同吾助(中尾徳) 女役者京紅家九女次(曾我廼家鶴蝶) 弟子さくら(日暮郷子) 同あやめ(相沢伸江) 同もみじ(木村秀子) 同ぼらん(摩耶のぼる) 女役者中村駒女(月城小夜子) 役人川島(守田秀郎) 同山岡(金乃成樹) 楽屋番与吉(北野治司) 善右衛門後家おとよ(酒井光子) その娘お初(四条栄美) 辰吉の女房おきち(滝見すが子) 倅元之助(中川雅夫) 代官磯川平四郎(小島秀哉) 他、捕手、村の男女、多ぜい